

中国自動車道 加計 BS スマート I C 社会実験 中間報告

1. 利用交通

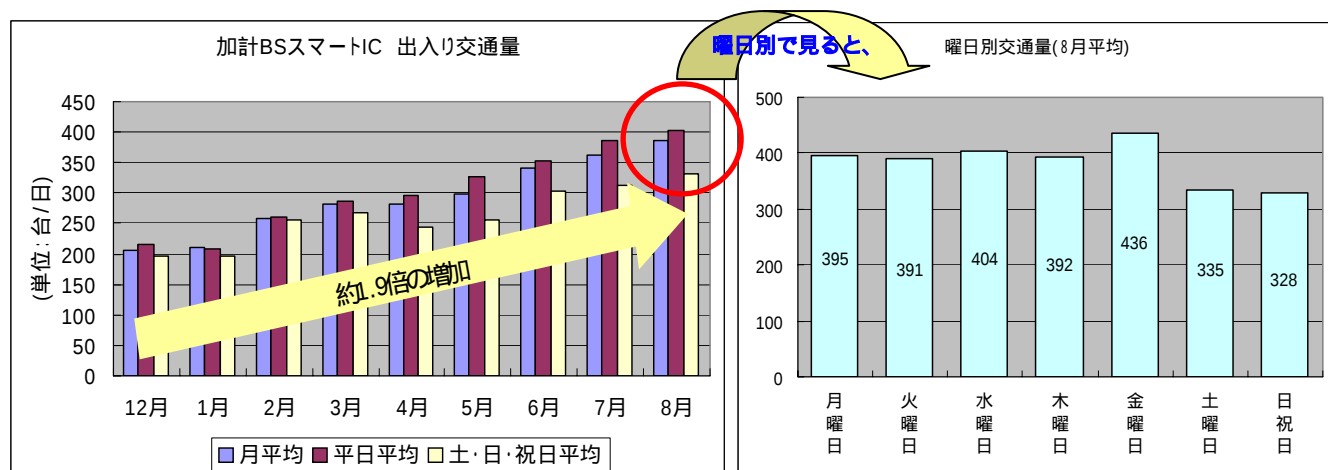
加計 BS スマート I C 出入交通量 (H16.12.19~H17.8.31)

加計 BS スマート I C の利用台数は増加傾向にあり、8 月(平均)は昨年 1 2 月(平均)の約 1.9 倍の

385 台/日 が利用。

8 月の平均交通量を曜日別で見ると平日の交通量が多く、特に金曜日には 436 台/日が利用。

社会実験中の最大交通量は 8 月 12 日(金)の **497 台/日**。

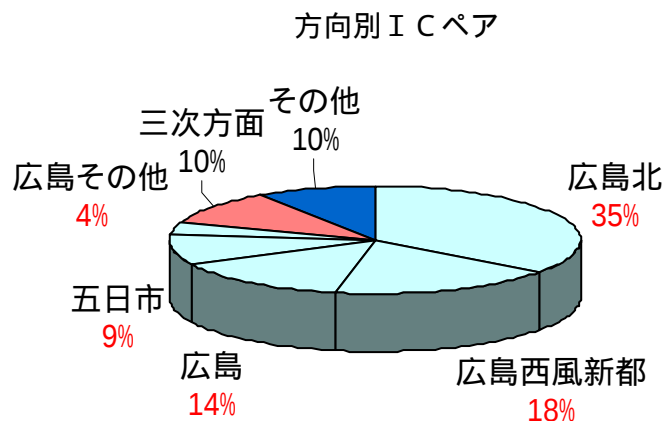
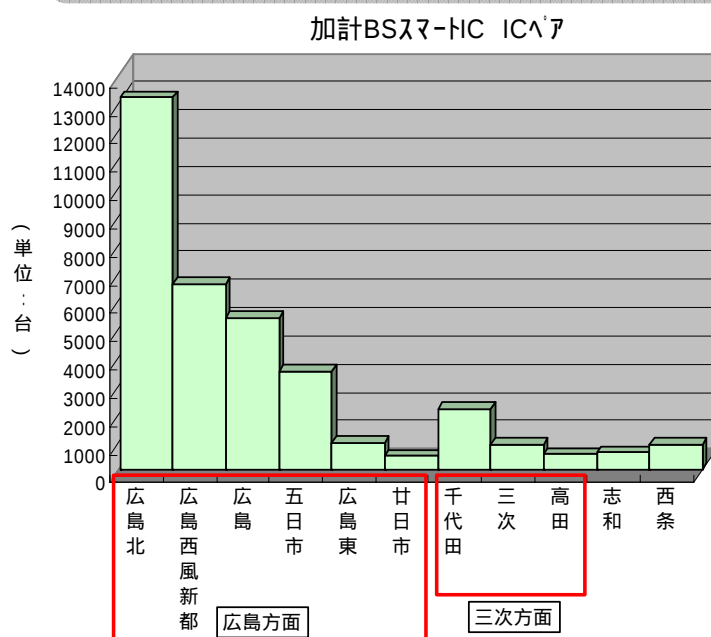


	全体平均	12月平均	1月平均	2月平均	3月平均	4月平均	5月平均	6月平均	7月平均	8月平均	全交通量
全 体	299	205	210	259	281	281	299	341	363	385	75,722
平 日	317	216	208	261	287	297	326	354	391	403	
土・日・祝	261	196	197	255	267	243	256	304	313	332	

注) 12/18 は実験初日のため、2/1・2/2 は雪による本線通行止めのため平均から除外した。

加計 BS スマート I C 出口 I C ペア (H16.12.19~H17.8.31 累計)

出口 I C ペアを見ると、広島方面からの利用が 80% と最も多い。

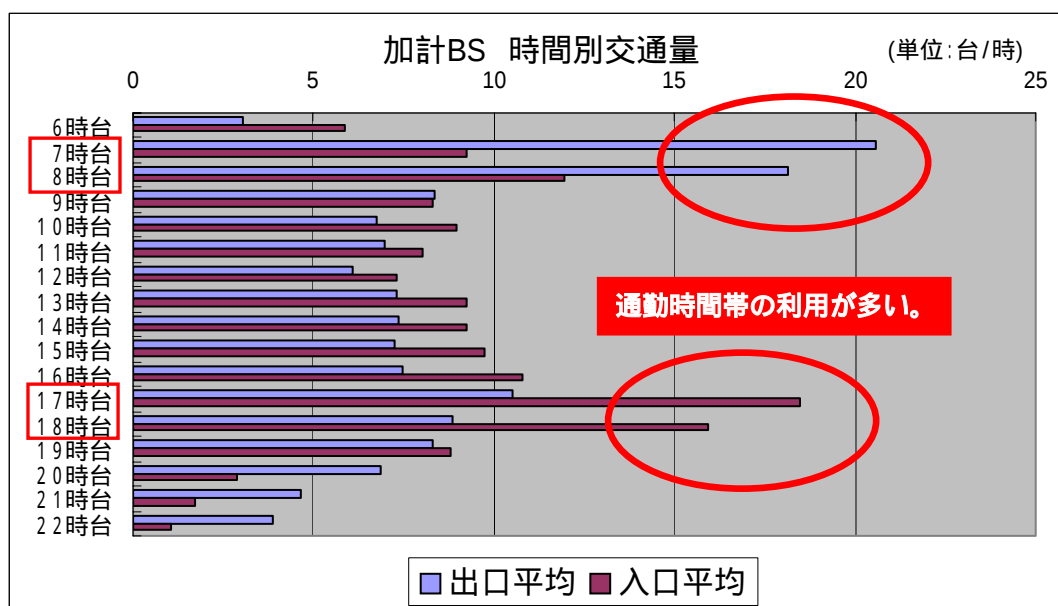


広島方面からの利用 80%

データは、累計 300 台以上のインターチェンジのみとしています。

時間帯別平均利用状況(H16.12.19～H17.8.31)

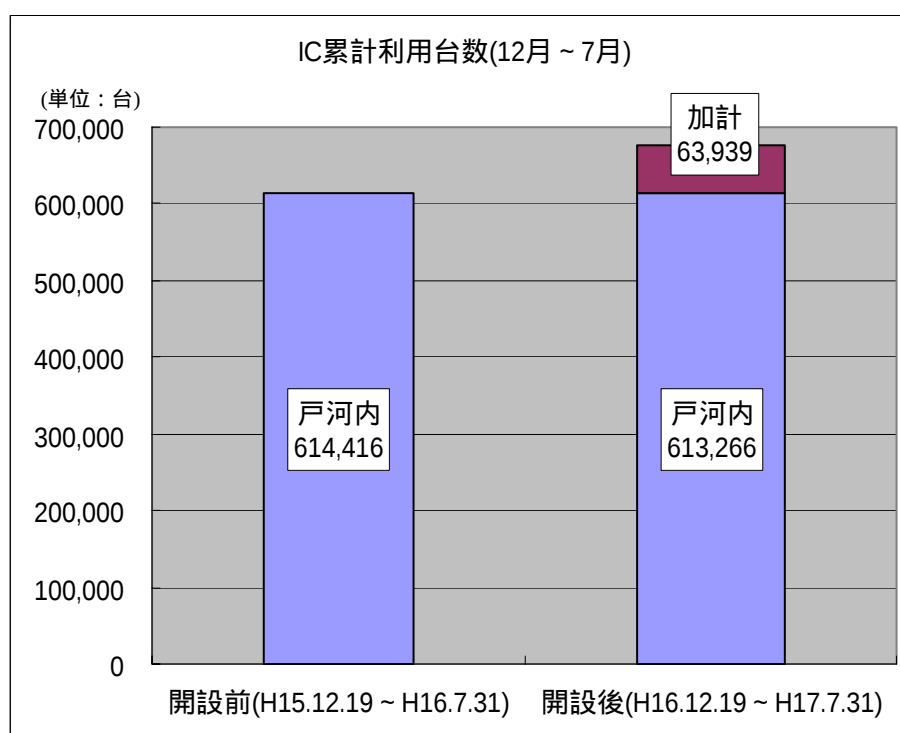
時間帯別の利用交通量は、7・8時台（出口）、17・18時台（入口）が多い。



6～8時台、17～19時台は ETC 通勤割引の時間帯

IC累計利用台数(12月～7月)

安芸太田町内の IC 累計利用台数を見ると、戸河内 IC は前年同期(12月～7月)に対し横ばいであるため、加計 BS スマート IC 利用分が純増している。



注)2/1・2/2 は雪による本線通行止めのため累計利用台数から除外した。

2 . 利用状況

加計BS利用者アンケート調査

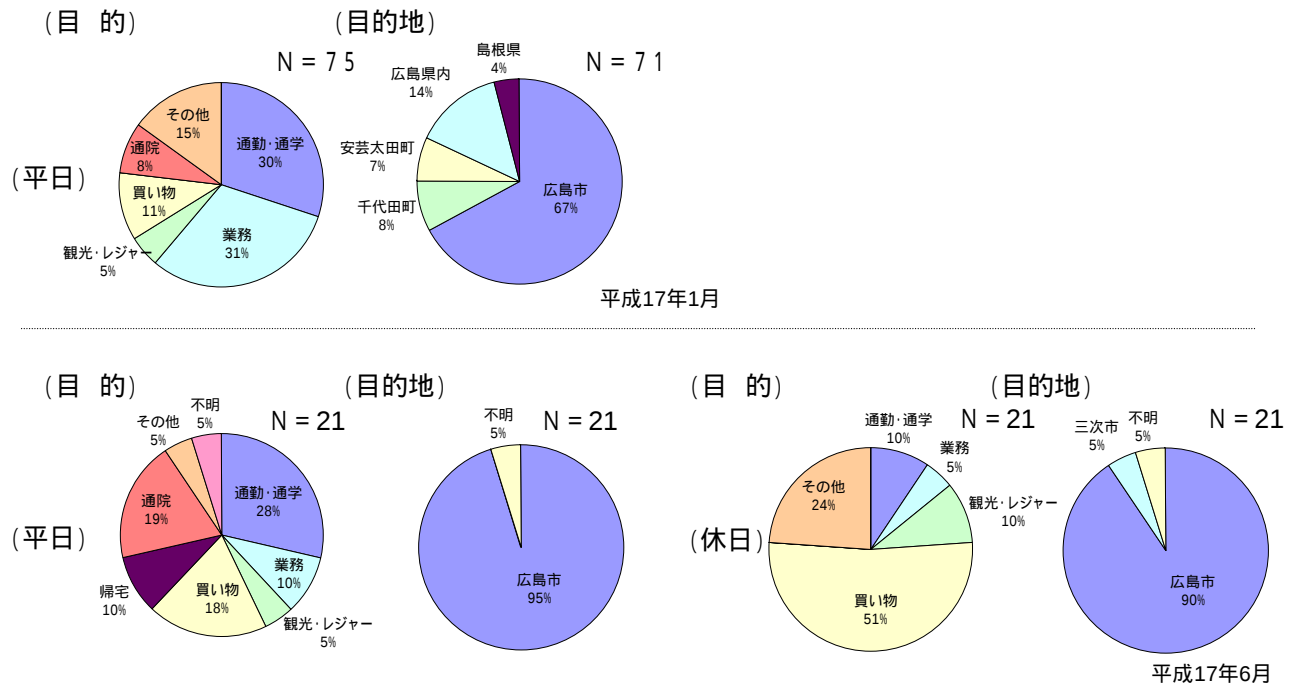
実施日：平成17年1月19日(水)（回答数150票）,平成17年6月26日(日)・29日(水)（回答数68票）

利用者の目的地及び目的

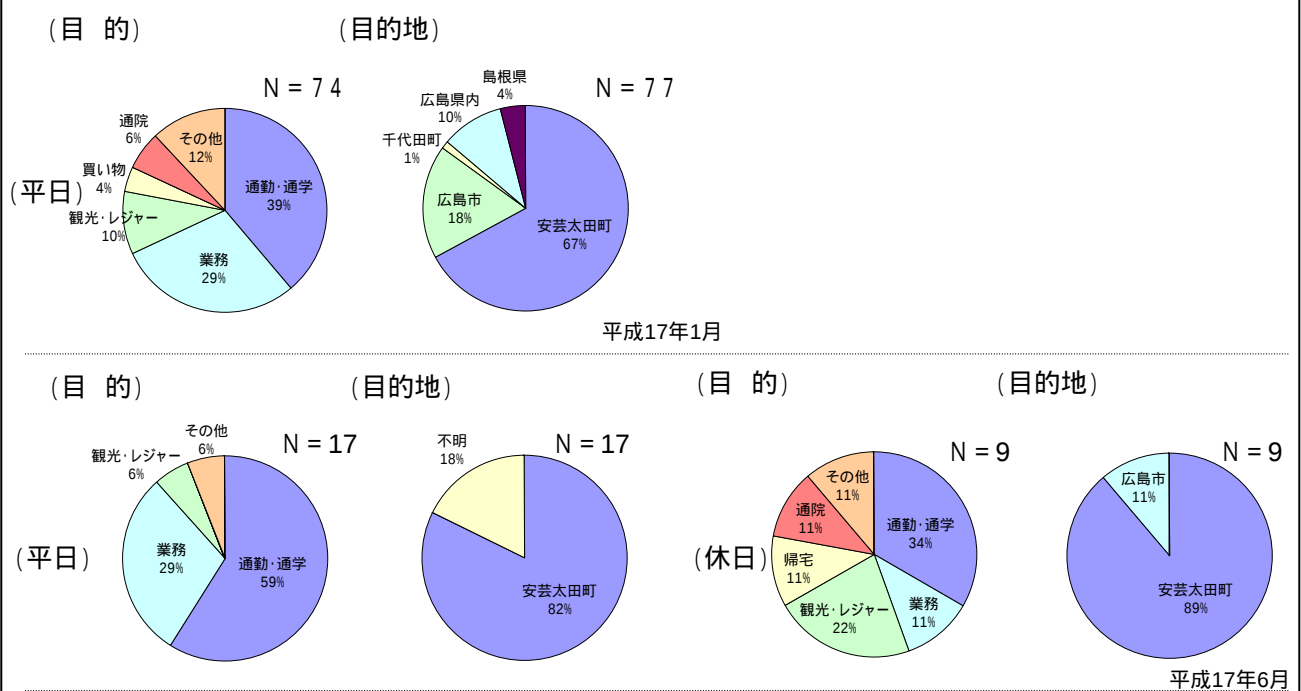
加計BSスマートICを入口とした場合の目的は、通勤・通学、業務が多く、買い物、通院等にも利用されている。また、加計を出口とした場合には通勤・通学、業務が多くを占める。

目的地として多いのは、広島市と安芸太田町になっている。

【加計BSから高速道に乗る利用者の目的、目的地】



【高速道から加計BSで降りる利用者の目的、目的地】



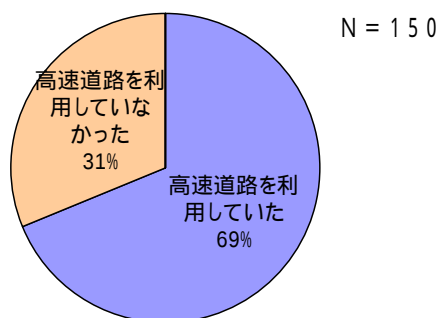
スマートICによる高速道路利用の変化

社会実験前の高速道路利用状況を見ると、1月の時点では高速道路を利用していなかった人が31%、6月時点では67%を占めている。

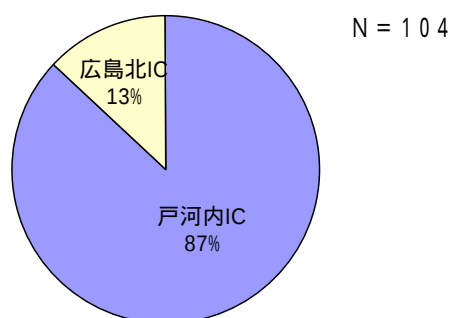
開設より期間を経ることによって、これまで高速道路を利用していなかった人の高速道路利用促進が図られている。

従来のICからの転換の内訳をみると、戸河内ICからの転換が多い。

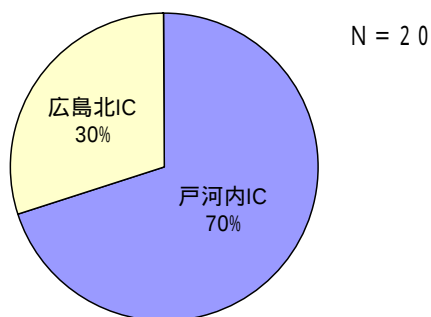
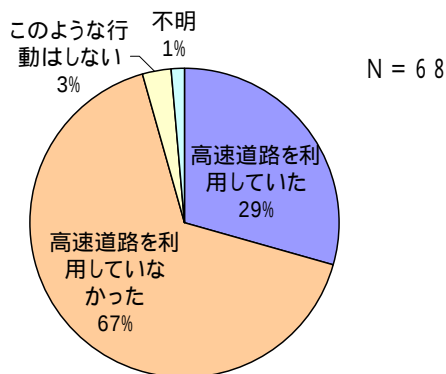
【加計BS開設前の高速道路利用状況】



【加計BS開設前の利用IC】



平成17年1月

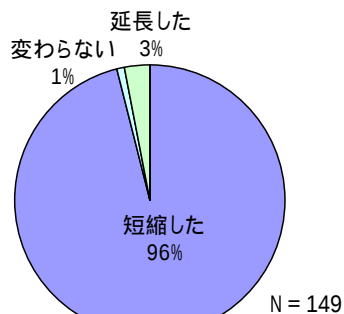


平成17年6月

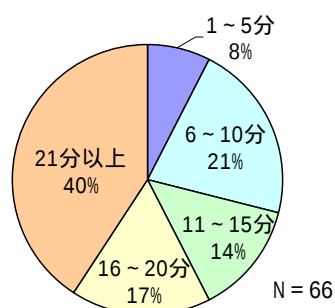
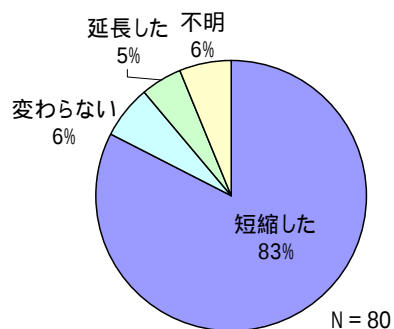
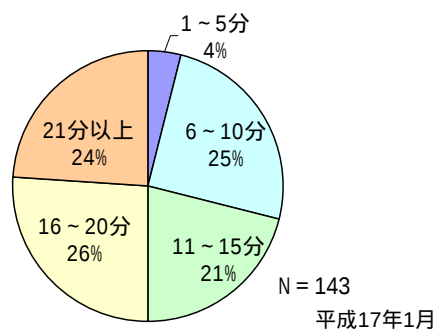
時間短縮効果

加計BSスマートICを利用することで、利用者の8割以上が時間短縮効果があったと回答しており、16分以上時間が短縮した利用者が過半数を占めている。
利用者の目的地までの時間短縮の平均は、1月は19分、6月は21分となっている。

【目的地までの総所要時間の変化】



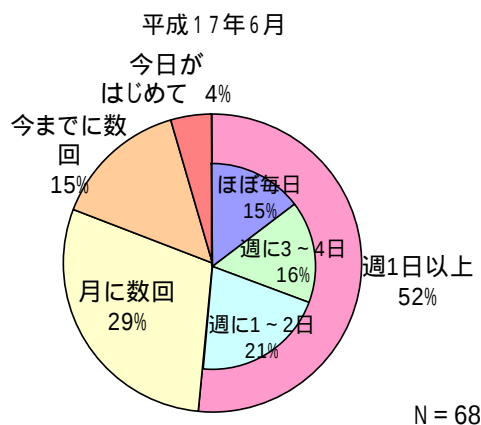
【目的地までの時間短縮】



利用頻度

加計BSスマートICの利用頻度は、週に1日以上利用している利用者が過半数を占めている。

【スマートICの利用頻度】

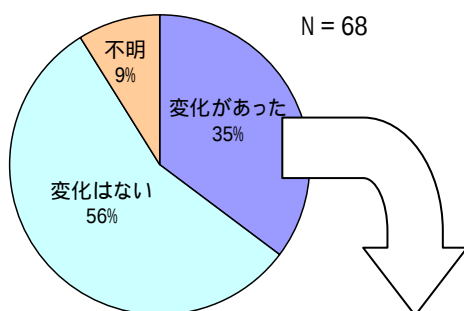


行動範囲の拡大

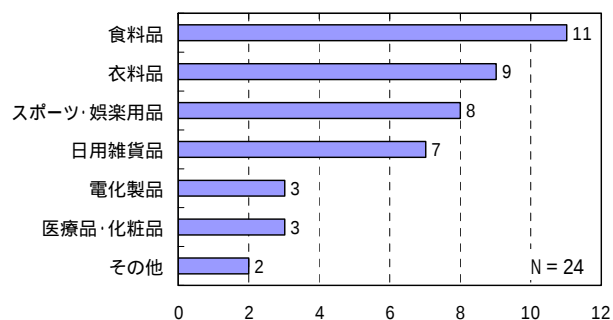
約4割の利用者が、スマートICの開設により、買い物やレジャー活動に変化があったとしており、買い物では食料品、レジャーでは外食活動の変化が多い。
行き先・頻度の変化を見ると、頻度を変える人が多くなっている。

【スマートICによる買い物行動の変化】

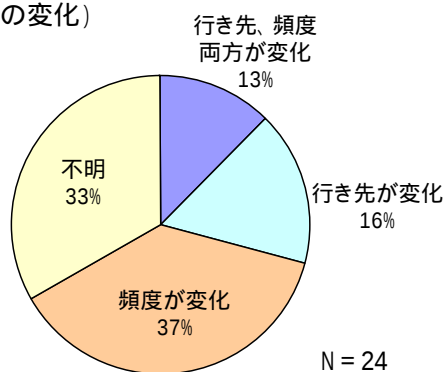
平成17年6月



(変化した買い物物品目)

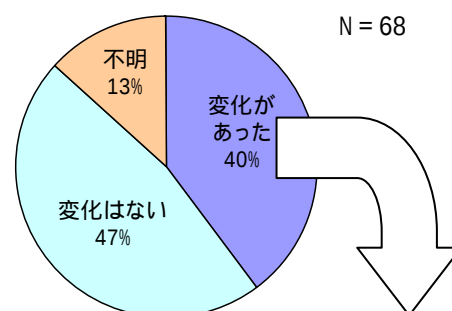


(行き先・頻度の変化)

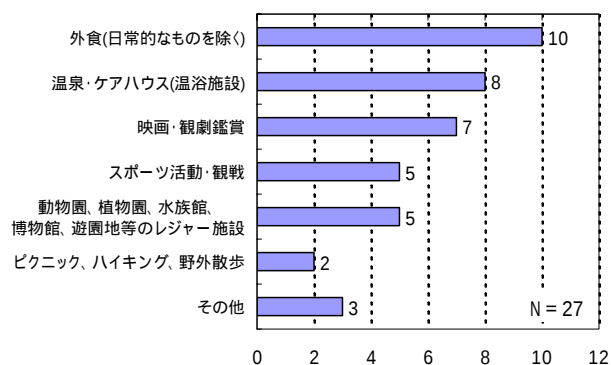


【スマートICによるレジャー活動の変化】

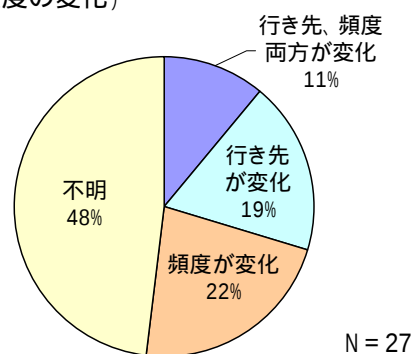
平成17年6月



(変化したレジャー活動内容)



(行き先・頻度の変化)



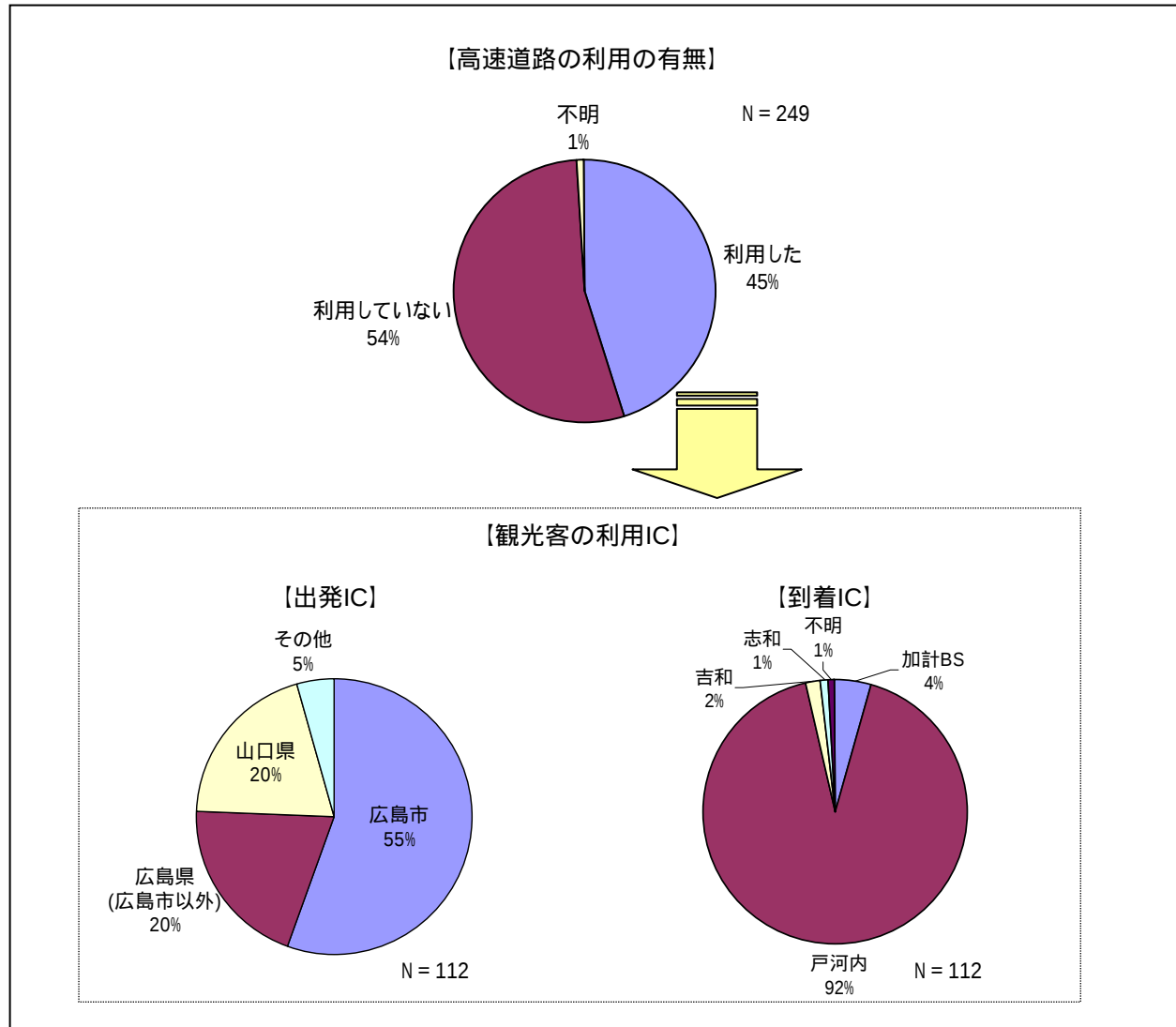
3. 主要観光地におけるヒアリング調査

主要観光施設利用者ヒアリング調査 実施日：平成17年5月3日(祝)、4日(祝) 回答数256票

実施施設： 温井ダム、 三段峡、 龍頭峡、 温井スプリングス、 龍姫湖の里

観光施設までの高速道路利用

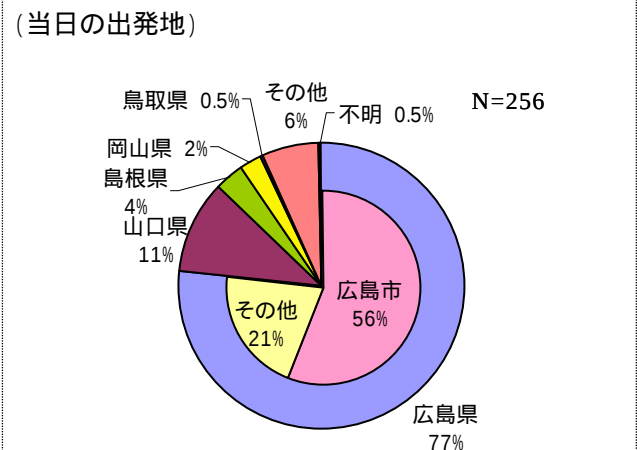
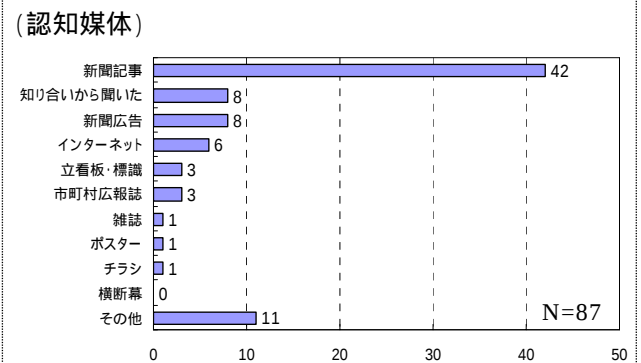
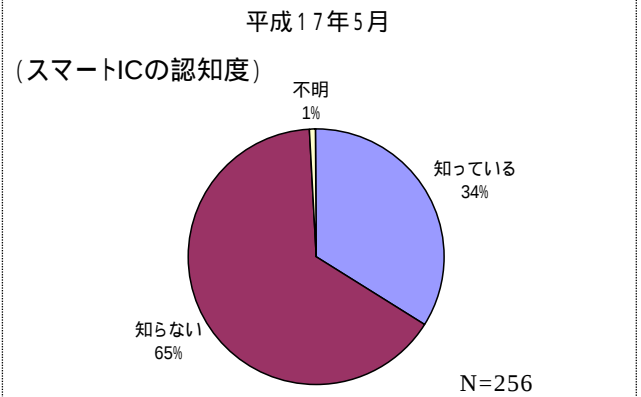
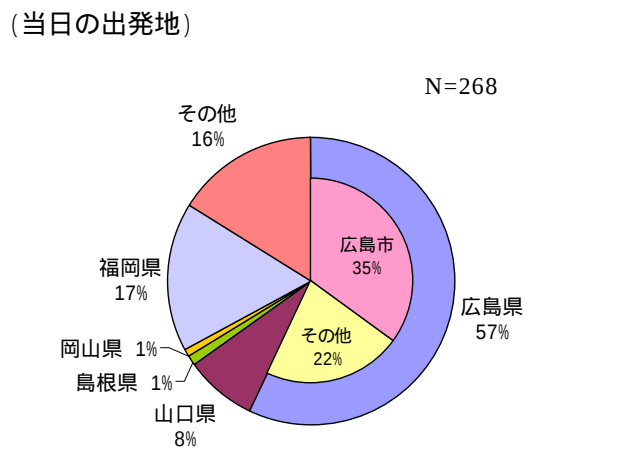
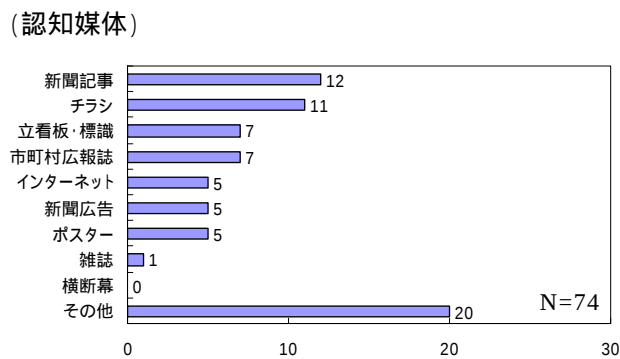
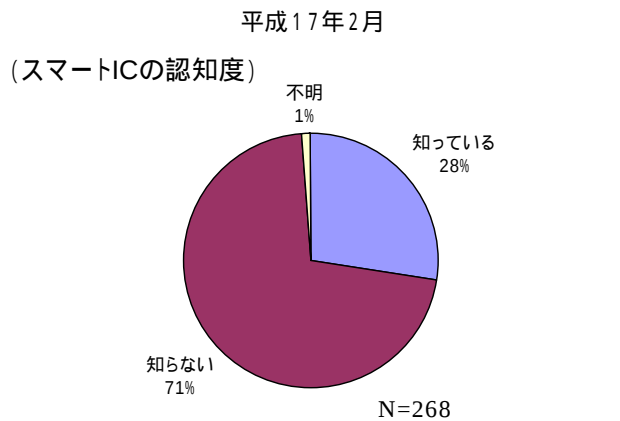
観光施設への移動は45%が高速道路を利用しており、広島市内からの利用が多い。
到着ICとしては大半が、戸河内ICを利用している。



加計BSスマートICの認知度

加計BSスマートICの認知度は、2月に比べ5月が上がっている。
認知手段としては新聞記事が多くなっている。

【スマートICの認知度と認知手段】

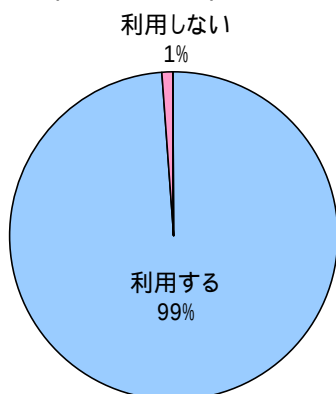


4. 今後の加計B SスマートICの利用動向について

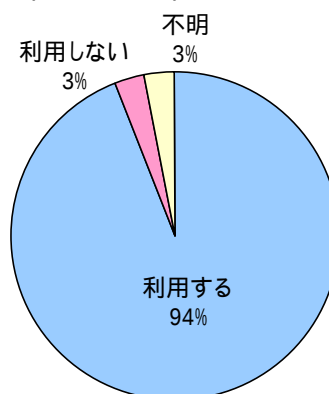
加計B SスマートIC利用者では、2月・6月の調査とも、90%以上がこれからも利用したいと回答している。
観光施設利用者へのヒアリング調査では、約3割～4割が「利用したい」、「今後ETCを付けたら利用する」と回答している。

加計B S利用者アンケート調査

実施日：平成17年2月16日(水)・19日(土)
(回答数115票)

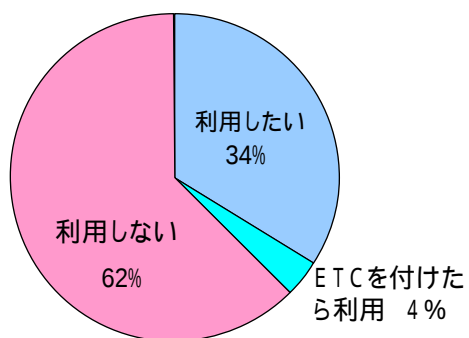


実施日：平成17年6月26日(日)・29日(水)
(回答数68票)

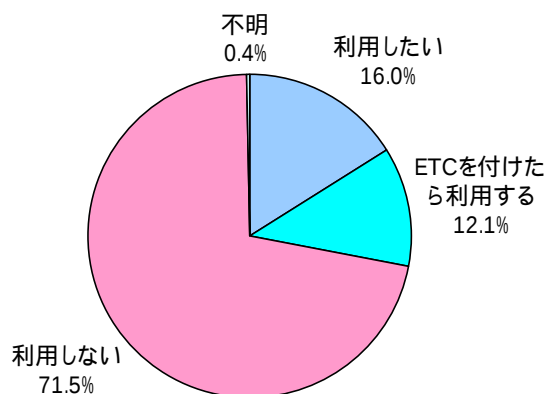


主要観光施設利用者ヒアリング調査

実施日：平成17年2月11～12日 (回答数256票)



実施日：平成17年5月3～4日 (回答数256票)



5. 緊急車両の利用状況について

警察緊急車両の対応

- 加計警察署の管轄区域拡大（H17.2.1～）に伴い、警察車両緊急出動時において、計44回も利用されており、特に加計BS～千代田IC間が32回と多く利用されている（平成17年2月～8月の7ヶ月間の実績）

